

【件 名】	街路築造工事及び補償代行工事（3北北一東村山3・4・15の2〔清瀬橋〕）	【事務所名】	北多摩北部建設事務所	
【工事場所】	東京都清瀬市上清戸二丁目地内から同市中里四丁目地内まで 東村山3・4・15の2新東京所沢線	【受注者名】	成友興業株式会社	
【工 期】	令和4年4月1日から令和6年6月3日まで	【主たる技術者名】	監理技術者 友原 圭佑	

【工事概要】

工事延長 939.43m

街路築造工事

側溝工 994.7m アスファルト舗装工 7,333㎡

調整池設置工

コンクリート工 130㎡ 鉄筋工 20,016t

【表彰理由】（※発注者側評価）

本工事箇所は、補償代行工事が37箇所あり住民対応が困難な現場であったが、三次元設計データを用いて完成イメージを作成し住民の理解を得るなど丁寧な対応を行い無事完了することができた。調整池の施工では交通量の多い小金井街道を切回して施工したが、無事故で工事を完成することができた。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

工事延長約737mの沿道に補償代行工事、市道取付道路工事が多く、近接住民との工程の調整や要望、住宅の出入口の安全通路の確保など近接対応に苦労しました。

◇ 特に工夫した点

調整池工事において、コンクリートの沈下ひび割れの発生を抑制するため、底版、壁、スラブから頂版の3ロットに分けて打設を行いひび割れの発生を防ぐことができました。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

今回工事は新設道路工事であったため、近隣住民の方に「新しい道路が出来てうれしいよ。ありがとう」と言ってもらえた時はやりがいを感じました。何もなかったところから新しく道路の形が出来上がったときは達成感を感じます。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

工事を終えて、近隣の方から感謝の言葉をいただくとやりがいと達成感を感じられます。建設業は、社会の人々の生活になくてはならない仕事なので、ぜひ携わっていただきたいです。



三次元データを用いて補償代行工事のイメージを作成